

アヴィ・アヴィタル マンドリンソロリサイタル

共演：マンドリン 望月 豪

Avi Avital

Avi Avital (1978～) は、イスラエル出身のマンドリニスト。エルサレム音楽院を卒業した後にイタリア・パドヴァのチェーザレ・ボリーニ音楽院にてウーゴ・オルランダイに師事。その後ソリストとしてイスラエル・フィルハーモニーやニューヨークメトロポリスアンサンブルなどの著名オーケストラと共演の他、ロストロポーヴィッチやフィッシュ、アントルモンなどの著名な指揮者と共演。ニューヨークタイムズ紙上でも「この上なく洗練された、繊細な演奏だ」と絶賛される。

2007年、イスラエルで名声ある独奏コンクール「アヴィヴ・コンクール “ドリス&モリ・アーキン賞”」において、コンクール史上初のマンドリン演奏者として優勝。その後イスラエル文化省からの特別賞や、ドイツの音楽賞であるエコー賞を受賞した。現在は世界中の注目を浴びるマンドリニストとして国際的に活躍し、自身も作曲を手がけるなど、今後の活動が大いに期待される若きマンドリニスト。今回が初来日となる。現在ドイツ・ベルリン在住。



Go Mochizuki

マンドリン：望月 豪 (Go Mochizuki)

1980年、カナダのトロントにて生まれ、4歳よりエレクトーンを始める。慶應義塾志木高等学校マンドリンクラブでは3年次にコンサートマスターを務め、高校卒業後も2年間同校にて指揮者として関わる。慶應義塾マンドリンクラブで4年次にコンサートマスター、指揮者を務める。2004年、第19回全日本マンドリン独奏コンクール第3位入賞。2006年、「MUSIC A MANDOLINO 合奏コンクール東京」でリベルテを指揮し、第一位、最優秀指揮者賞を受賞。同年、第20回全日本マンドリン独奏コンクールで第3位、前橋マンドリンフェスタの四重奏コンクールでリベルテ四重奏として第3位受賞。2009年、第5回大阪国際マンドリンコンクールにて、日本人として初の第1位(第2位、第3位なしの単独受賞)。マンドリンを片岡道子、越智敬の各氏に師事。読譜を池谷淳子氏に師事。現在、リベルテの代表・コンサートマスターを務めている他、「マンドリンとの遭遇?」などを主催。リサイタルや協奏曲などのソロとしての活動も精力的に行ない、定期的に新曲委嘱活動などにも取り組んでいる。これまで自身が指揮・独奏を務めたリベルテマンドリンアンサンブルのCD「協奏曲集 四季」を始め、協奏曲「水上の月」を含んだリベルテマンドリンオーケストラ「マ・メール・ロワ」、独奏の「Tzigane 望月豪マンドリンリサイタル」等をリリースしている。

日時

2010年 10月16日(土)

開場18:00 開演18:30

場所

GGサロン

東京都豊島区千早1-16-14 (地下鉄有楽町線要町駅下車徒歩3分)
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。TEL. 03-3530-5342

入場料

一般前売：2,500円(当日 3,000円)

学生前売：1,500円(当日 2,000円)

曲目

- ◆ バッハ/ソナタ第1番ト短調BWV1001より/アダージョ・フーガ・シャコンヌ
- ◆ 桑原康雄/即興詩
- ◆ アヴィ・アヴィタル/Kedma～変則調弦マンドリンの為の～ 他

地図

